



学校だより

7月号

令和8年7月15日



新しい階段

校長 三宅 健二郎

例年8月から9月にかけて多くなる台風ですが、今年は6月から7月にかけても多く発生しており、先週末には9号が沖縄に大きな被害をもたらしました。今週は台風一過の気温上昇で40度を超える酷暑日になるのではと心配しています。休憩や水分をしっかりと取るようにし、熱中症には十分に注意していきたいと思います。

そんな梅雨の合間というか台風の合間というかを縫うようにして、水泳学習に校外学習にと楽しい活動に取り組んでいます。6月11日には、2年生が葛西臨海水族園に、6月25日、26日には、森の子学級が元気キャンプに行っていました。どちらも施設内のスロープや階段を上ったり降ったりするなど、たくさん歩き回りました。2年生は、一方通行の館内を多い子は4周ほど回っていました。森の子学級は、2万歩以上歩いたのではないのでしょうか。また、6月24日には4年生が開府900年記念音楽発表会で、素晴らしい歌声と演奏を披露してくれました。会場の蘇我コミュニティーセンターのホールでも大森小は最上段でしたので、ここでも階段を上ったり降ったりしました。

階段つながりでいきますと、大森小に新しい階段が一つ増えました。グラウンドと保健室を最短距離でつなぐ階段です。これまでは植込みの土手で滑りやすかったので、技能員さんが丸太を使い10段の階段を作ってくれました。目ざとい子供たちは、もう既に保健室に用がないのに、上ったり降ったりと感触を確かめていました。大人でも新しいものはちょっと試してみたいと手を出してみたり、意を決してチャレンジしてみたりすることがあるかと思います。好奇心旺盛な子供ならなおのことかと思えます。

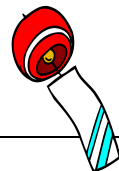
今回は実際に目の前にできた階段の紹介となりましたが、私たちも、子供たちが上ってみたいくなるというかやってみたくなる階段のようなものを提供できるとよいのではと考えています。

いよいよ長い夏休みが始まります。何でもよいので、これまでやったことのないこと、やってみようと思ってしり込みしていたことに挑戦してみてください。ただし、保護者の方と相談の上、安全には十分注意して取り組んでください。夏休み明けに「こんなことやってみたよ!」「難しかったけど挑戦してみたよ!」というような話が聞けることを楽しみにしています。

保健室前に立派な階段ができました!



☆7・8・9月の行事予定☆



7月の予定

- 15日(水) 校外学習(4年:浄水場・清掃工場)
着衣水泳(5年)
- 16日(木) 大掃除、図書ボランティア読み聞かせ(業間休み)
- 17日(金) 給食終了・5校時日課、全校集会、地域パトロール
- 27日(月) 学校徴収金第2期振替日

8月の予定

- 17日(月) 学校徴収金第2期再振替日
- 25日(火) 学校徴収金第3期振替日

夏季休業
7/18(土)~8/31(月)

学校閉庁日
8/10(月)~14日(金)

9月の予定

- 1日(火) 全校集会 3校時日課
- 2日(水) ~4日(金) 全校4校時日課(給食あり)
- 2日(水) 開府900年記念クラス集合写真撮影
- 3日(木) 人権教室(3年)
- 7日(月) 委員会活動(5・6年)
- 9日(水) ~10日(木) 修学旅行(6年:鎌倉・山梨方面)
- 15日(火) 市教研短縮5校時日課
- 16日(水) ~18日(金) 短縮5校時日課
- 24日(木) なかよし活動 通常日課
- 25日(金) 租税教室(6年)
- 28日(月) クラブ活動(5・6年)
- 29日(火) 校外学習(4年:千葉市科学館)



※放課後、6年生が陸上大会に向けての練習を行うため、以下の期間を青日課にします。
9/29(火)~11/6(金)

【お知らせ・お願い】



◆7月27日(月)は学校徴収金の引き落とし日です。(確認のお願い)◆

7月27日(月)は学校徴収金と日本スポーツ振興センター掛金の第2期振替日、8月25日(火)は学校徴収金の第3期振替日です。前日までに口座残高の確認をお願いします。第2期の引き落としができない場合は、8月17日(月)に再振替を行います。

また、令和8年度について給食費のご負担は0円ですが、通帳には「チバシキュウショクヒトウ」または「チバシガッコウキュウショクヒトウ」と記載されますので、あらかじめご了承ください。

◆学校閉庁日について◆

千葉市では、児童生徒の心身の健康増進及び家族と過ごす時間の確保のため、そして教職員の心身のリフレッシュと休暇取得促進を図るため、長期休業期間中の学校閉庁日を設定することとしています。保護者のみなさま方のご理解とご協力をお願いいたします。

※この間、学校は原則職員が不在です。問い合わせなどは学校閉庁日以外にお願いします。

◆生成AIの教育利用について◆

現在、「生成AI」について様々な分野での活用方法が話題になっており、文章作成や翻訳など、民間企業等では多岐にわたる活用が広まっております。

一方、教育現場においては、文部科学省のガイドラインにおいて、例えば生成AIの利用を想定していないコンクール作品やレポートなどについて、生成AIによる生成物をそのまま自己の成果物として応募・提出することは適切でないことなどが示されています。

これを受け、「自ら考える力を育成する」観点から、夏季休業中の課題等(日記や作文、自由研究等)においても、生成AIの回答をコピーして提出したりすることがないように、ご家庭のご理解とご配慮をお願いします。